

心の響きあう演奏会

音楽演奏には、「上手な演奏」と「良い演奏」がありましょう。高い技量を備えた人であれば、「上手な演奏」はできます。ですが、「良い演奏」は、奏者の心と聴衆の心が共鳴したときに、生まれる特別の瞬間です。その時、人は音楽に生きる力を見出します。音楽と言う芸術は、苦しんでいる人を励ます、生命の炎。心は心でしか、温めることはできません。その中でも、真摯に向上しゆく、貴方方のような青年の楽音は、老いや病に怯える私たち聴衆を、蘇らせる光となり、熱となり、炎となります。金城学院、吹奏楽部のみなさんへ、心で打て！心で吹け！心で羽ばたけ！今後ますます励んでください。本日はありがとうございました。

